



昔(左)と今(右)の老上学区

ふるさと老上のころ
 自主(進取の心)
 協同(連帯性)
 敬愛(人権尊重)

老上学区
 (H27.8.31 現在)
 人口 17,277 人
 世帯数 7,073 世帯

編集・発行 草津市老上市民センター(老上公民館) 草津市野路町 520 番地 TEL・FAX 564-1430
 老上学区まちづくり協議会(老上市民センター内) (e-mail:sc-oikami@city.kusatsu.lg.jp)

老上学区に初めて おしゃべりカフェがオープン

7月26日、老上学区に初めてのおしゃべりカフェ「老上日曜カフェきらく」が、 楽通所介護事業所内にオープンしました。

学区社会福祉協議会を中心とするボランティアグループが、デイサービス事業所の協力を得て立ち上げたもので、毎月第4日曜日の午後1時から3時までの間に地域の語らいの場として、開放しています。

玄関の赤いのれんをくぐると地元でとれた旬の野菜の販売をしています。民家を活用した造りで、自宅にいるような雰囲気の中、コーヒーと手作りのお菓子でくつろぎながら、お話に花が咲き2時間があつという間に過ぎてしまいます。



手作りの赤いエプロンでスタッフ一同

「これからは、地域の絆づくりが出来るよう高齢者だけでなく、子どもや若い人も気軽に立ち寄れる場所にスタッフ全員が知恵を出し合いながらしていきます。

是非一度、お立ち寄りください。」と代表の金本きみ子さん。

お問合せ 楽通所介護事業所 (川の下交差点付近) ☎077-563-2515



100円の手作りおはぎとコーヒーでなごみ参加者



5/3 春のお祭り

会、有志の方々と力を合わせて、事前に練習を重ね、当日も江州音頭の音頭取りに合わせて、輪の中心になって踊って頂きました。前回よりも随分と賑やかになったと思います。サウンドフリークの演奏、よもやま劇場、いきいき百歳体操、子ども交通安全教室の紙芝居、流しそうめんなどいろんな催事があって、朝から夜遅くまでたくさんの町民の方々が参加して、お互いに楽しく触れ合うことが出来た一日でした。

南笠町会長 奥村和二郎

★ わがまちキラリ ★

南笠町内会

我がまち、南笠町では年に2回まつりがあります。

春は、治田神社のお祭りで学区の枠をこえ、笠山町、狼川町、南笠町等の合同の祭りです。これまで夏まつりは毎年行ってきましたが、今回から運動会と夏まつりを交互に隔年で開催することになりました。今年は、夏まつりの番で、体育文化委員会を中心に盆踊りをいかに盛り上げるかをテーマに取り組んできました。

た。実行委員会、子ども



8/23 夏まつりで流しそうめんに喜び子どもたち

敬老会を終えて

敬老の日の9月21日、老上小学校体育館で、まちづくり協議会主催のもと、老上社会福祉協議会が敬老会を行いました。

学区内には、70歳以上の敬老対象者が2,218名（やわらぎ苑入所者を除く）で、当日の出席者が346名でした。

敬老会では、式典に続いてアトラクションとして、幼稚園児のリズムダンス、マリリンさんの大道芸、中学生の沖縄舞踊と口腔体操、矢沢さんの歌謡ショー、最後に待コミュニケーションのちんどん屋さんで場が盛り上がりました。

敬老会を催すにあたり、2か月前から福祉委員さんや民生委員さんらの御協力により、盛大に無事終えることができました。



昔ながらのちんどん屋さん



346名の参加者で埋め尽くされた老上小学校体育館



老上中学校生徒会による沖縄舞踊

つながりの輪



カラオケで熱唱するみなさん

一期一会

鳩が森・湖州平 2町の高齢者によるカラオケ交流会

鳩が森は地域サロン、湖州平は同好会として、それぞれの高齢者がカラオケを楽しんでいます。老人クラブの活動がきっかけで、2町のカラオケ交流会の話が浮上、すぐにまとまりました。

9月に市内のカラオケ店に19人が参加し、澄んだ若々しい歌声が響きました。ジャンルは懐メロにまじって発売間もない新曲を歌う人もあり、「ほんとに高齢者が歌っているの？」と思うほどの美声に聞き惚れてしまい、楽しい5時間はアッという間に過ぎお開きになりました。初めての顔ぶれでしたが、音楽を通して親しくなれる貴重な「一期一会」でした。

老ク連のグラウンドゴルフ大会

9月11日、秋晴れのもと、老上学区の老人クラブ連合会によるグラウンドゴルフ大会が矢橋総合グラウンドにて開催されました。この日は、9町内から105名の参加者がありました。スポーツによる、秋の親睦が深まりました。



グラウンドゴルフでいきいきと



安全・安心なまち老上に!

各町内会に啓発看板を配布しました。不審者は、周りの目を気にします。見かけたらすぐ110番しましょう!

わんぱくフラザ老上



9月19日秋晴れのもと、わんぱくフラザ老上の子どもたち80名が、地球環境について実行委員の岡本さんから学び、そのあとみんなで育てたゴーヤ茶を飲み、稲刈りを体験しました。

農業合校のみなさんが春から丁寧に世話をしてきた稲がたわわに実り、鎌を使って刈り取りました。お昼には、先に収穫した新米のコシヒカリのおにぎりをおいしそうに食べていました。



地球環境についてのお話



案山子も応援！

慣れない手つきで鎌を使う子ども

老上中学校職場体験

8月31日からの5日間、老上中学校2年生3名が老上市民センターで職場体験をしました。

公民館講座での受付の補助や市民センター業務で使う領収書を丁寧に作成しました。5日間をとおして、「私たちが当たり前で生活する裏で、たくさんの人達が一生懸命働いていること、学んだことを忘れずに活かしたい。」と、学校では学べない社会の勉強になったようでした。



8月の館利用者数を集計中

地域課題学習講座 いまさら聞けない薬の話

8月31日開催：講師 草津総合病院 薬剤師 西出和司さん

草津総合病院の薬剤師・西出さんが、薬について飲むタイミングや医師や薬剤師に直接聞けなくて日頃気になっていたことなどを丁寧に話しました。

講演後の質問コーナーでは多くの質問があり、気になることがスッキリ解消した様子でした。



薬の疑問を解答

地域課題学習講座 防犯講座

9月7日開催：講師 草津警察署レイクサイドプロジェクトチーム

現職の警察官が劇団を結成し、時代劇の防犯講座を行いました。水戸黄門様でさえ、詐欺師の上手な電話でのやりとりで、まんまと振り込め詐欺に騙されそうになりました。お銀さんが振り込め詐欺に気づき、助さんも手伝って犯人の悪徳代官を退治して事なきを得ました。

草津市内でも振り込め詐欺が発生しました。「役所から還付金があるから銀行へ行って」とか、「宅急便で現金を送金して」という手口など、おかしいと思ったら家族や警察に相談するようにしましょう。



振り込め詐欺犯人を大成敗！

やすらぎ学級

9月4日、「癒されて京都」をテーマに47名が研修に行きました。はじめに、長岡京にある老舗の香の工場を見学しました。日頃見ることのない線香ができるまでの工程を見ることができ、工場いっぱいにお香のかおりがただよっていました。

京都水族館では、入口から7匹ものオオサンショウウオがお出迎え。円柱の水槽では、ゴマアザラシが顔を出し、大きなプールでは、水面を飛ぶイルカたちが水しぶきを上げました。



香木についての説明



梅小路公園にある京都水族館前で



矢橋大橋（矢橋帰帆島への架け橋）

わがまちショット



今号から、紙面のカラー版をきつかけに、老上百景となるような写真で彩るわがまちショットコーナーを設けました。写真と説明文を添えて、ご投稿ください。

矢橋帰帆島に通じる矢橋大橋の夕景。夕焼けに映える特徴ある照明塔のシルエットと常夜灯のような親柱の緑燈は現代的ではあるが、夕暮れ時は何とも心を和ませてくれる。

撮影・文 日野 勝也

☆ これからの老上学区の主な行事

第24回ふれあい老上まつり

日時 11月7日(土)～8日(日)
場所 老上小学校・老上市民センター



今年もサプライズ企画を計画中です。
次回実行委員会：10月21日(水)

町別学習懇談会に参加しましょう！

10月から各町内学習懇談会が開催されます。懇談会は、人と人とのふれあいができ、住みよいまちをつくれます。日程・場所については、各町内会に確認してください。

人と人とのつながりを大切に、
そして、よりよい老上に！

「わがまち老上だより」広報スタッフ募集中！

この広報紙を編集する広報スタッフを募集します。地域の話題やまちの様子をきめ細かく掲載していきます。企画や取材、編集などのほか、写真の提供をお願いします。

地域で広報紙を作成している方やこれから作成しようとする方など一緒に作ってみませんか。

☆ 市民センター(公民館)の行事 ☆

10月17,18日(土、日) わくわく王国 2015

10月23日(金) 食育講座



10月31日(土) わんぱくプラザ 山登り

11月18日(水) パソコン講座(連続3回)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

19日(木) ③10:00～12:00

11月20日(金) やすらぎ学級 映画鑑賞会
13:00～「ホーム・スイートホーム」

11月27日(金) みずの森寄せ植え講座

12月4日(金) やすらぎ学級
ニュースポーツを楽しもう！

12月5日(土) 市民センター冬の掃除

※皆様のご協力よろしく
お願いします

12月7日(月) 親子で楽しむコンサート ♪

12月12日(土) わんぱくプラザ クリスマス会

※講座の詳細については、後日町内回覧等でご案内させていただきます。

編集後記

今号から装いもあらたにカラー版をお読みいただくことになりました。ご感想はいかがでしょうか。今回のカラー版の発行で私たち地域住民の絆は、いっそう強固なものとして築かれていくことでしょう。(M.H)